

羅針盤 (進路便り)

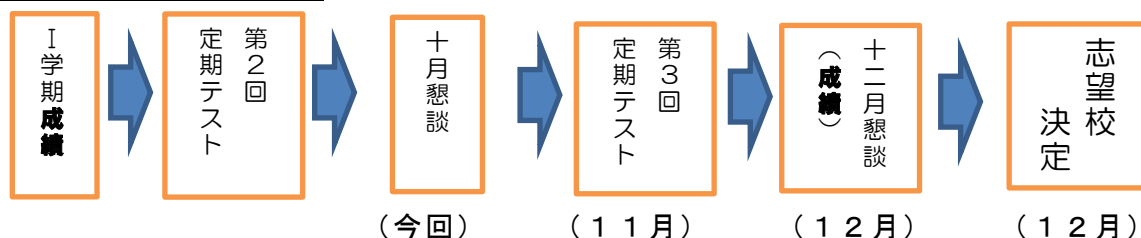
京都市立梅津中学校
第12号
R6. 10. 9 (水)

求める生徒像に

●学習確認プログラム

学習確認プログラムお疲れ様でした。力を十分発揮出来たでしょうか？予習シートで今の間に解けなかった問題を振り返っておきましょう。次の定期テストで同じ様な問題が出題された場合必ず正解する力をつけておきましょう。

★10月末の懇談会



志望校（受験校）決定まで残り3か月です。

今回の懇談会でも成績が出ます。その成績をもとに志望校の絞り込みをしていきましょう。

○公立を希望する人は **重要：公立前期要項冊子**

今日、配布した冊子は京都府公立高校の概要が記載されています。受検制度など確認しておきましょう。また前期選抜で受検する場合は各学校の「求める生徒像」は必ず読んで、面接や作文で答えられるようにしておきましょう。多くの学校では、面接や作文にも配点が決められていて他人との違い（優れた点）がないと差をつけることはできません。ありきたりな返答ではなく、高校側が「〇〇さんには是非、うちの学校に来てほしい」と思わせるような人物にならなければなりません。

受検まで大切に保管し、必要な情報をいつでも確認できるようにしておきましょう。

◎私学を希望する人は

今後の学校説明会に参加する場合は個別相談窓口で7月成績を伝えるようにしてみましょう。コース選択の際にアドバイスが受けられるかもしれません。また受験の方法なども、学校によって様々なので、よく確認しましょう。

●受験（受検）は団体戦、でも個々の努力は欠かせない

『受験は団体戦』といわれ、学年、クラスみんなで支えあい、励ましあい乗り越えるものです。ただし、やはり志望校の選択から当日試験、そして合格を勝ち取るのは自分自身です残り約半年の中学校生活、しっかり学習に取り組みましょう。自分の進路は自分で切り拓きましょう。

★面接、作文の過去問

教室に昨年度の受検で行われた、面接、作文の問題をファイルに綴じて置いておきます。必ず1度目を通して、志望校の過去問に取り組んでおきましょう。